

議会報告会 報告書

彦根市議会議長 西川 正義 様

広聴委員会 小菅 雅至

開催日時	平成 28 年 8 月 12 日 (金) 14 時 00 分～16 時 00 分
開催場所	彦根市役所 5 階 第 3 委員会室
出席議員	議員氏名(役割) 安居 正倫 (開会挨拶) 谷口 典隆 (司会) 安藤 博 (会場案内・付箋のとりまとめ) 獅山 向洋 (閉会挨拶) 山田 多津子 (付箋のとりまとめ) 小菅 雅至 (記録・報告書) 辻 真理子 (付箋のとりまとめ) 野村 博雄 (会場案内)
参加者数	滋賀大学学生 3 名 滋賀県立大学学生 6 名 聖泉大学学生 6 名 委員(議員) 8 人と事務局
内容 (内容及び時間配分)	14:00 開会・挨拶 14:05 HP、広報等への掲載、報道提供の説明、資料確認、議員紹介・ワークショップ説明 14:20 グループで自己紹介 14:25 グループ内で意見交換 テーマ：なぜ若者は選挙(投票)に行かないのか？ 14:45 発表・質疑 15:00

	<p>グループ内で意見交換 テーマ：こうすれば若者は選挙（投票） に行くかも！</p> <p>15：20 発表・質疑</p> <p>15：35 とりまとめ・閉会あいさつ</p> <p>15：50 アンケート記入</p> <p>16：00 終了</p>
<p>ワークショップ の内容</p>	<p>2016年の参議院議員選挙から選挙権が得られる年齢が引き下げられ、18歳以上になったが、若者の投票率が高いとは言えず市内の大学生に集まってもらいワークショップを行った。</p> <p>前半では、「なぜ若者は選挙（投票）に行かないのか？」について、参加大学生と委員（議員）がグループに分かれてワークショップ形式で意見交換をした。候補者のことをよく知らない、投票しても何も変わらないなど意見が出た。</p> <p>後半では、前半での結果を受けて「こうすれば若者は選挙（投票）に行くかも？」について、同様にグループに分かれて意見交換をした。</p> <p>候補者と話せる機会を設ける、投票にいくと商品がもらえる等のユニークな意見が出された。</p> <p>また今回の参議院議員選挙から県立大学にも投票所が設けられたが、知らない学生も少なからずいたことも判り、今後の学生への広報のあり方を検討する必要もある。</p>

※ 提出期限：開催後、7日以内に議会事務局あて提出